

令和7年度県立有恒高等学校2学年修学旅行

仕様書

1 旅行期間

令和7年11月5日（水）～令和7年11月7日（金） 2泊3日

2 旅行先

広島・瀬戸内方面

3 予定人数

35人（生徒33人、引率教員2人）

4 予算

生徒一人あたり 100,000円以内で、下記の金額を含むものとする。

- ・交通費、宿泊費、食事代、各種保険料、事前・事後研修費、看護師費用、消費税等、すべての経費とすること。

※旅行参加人数の減少や増税等の際も、予算内であること。

5 旅行企画について

（1）次の目的が達成できる旅行企画とすること。

- ・事前調査学習を通じて、問題解決に必要な情報収集および処理能力を身につけさせるとともに物事に対し、積極的に取り組む姿勢と探究心を養う。
- ・広島市における原爆投下に関連する施設の見学や戦争体験を聞くことにより、平和への願いを感じ、理解と尊重する精神を学ぶ。瀬戸内の気候風土を体験し、地域の特性を活かした伝統的な産業や暮らしのあり方、移住促進を促す地域資源の活用などへの興味・関心を高め、理解を深める。
- ・団体行動を通じて、集団における規律を守り、協調性や自主性、責任感を養う。

（2）交通手段について

- ・北陸新幹線を含むJRを利用する。
- ・全日程借り上げバスを利用する。

（3）旅行行程および宿泊について

- ・可能であれば探究的な学習の一貫として、体験型学習を行うことができる企画を実施。
- ・生徒の興味・関心に対応するため、さらに協調性や自主性、責任感を養うために、可能であれば日程の一部にグループ別研修（観光タクシーによる研修）を実施。
- ・日程の一部に平和学習を実施。
- ・宿泊先では、個室に宿泊することとし、また保健室（予備室）を確保できること。

（4）添乗員等について

- ・全日程同行する添乗員1名に加えて、現地での添乗員1名が同行することが望ましい。
- ・生徒の体調不良時、ホテル待機となった場合に看護師等が付き添えること。

（5）その他

- ・上記仕様以外に、業者独自の付加価値・サービスを提案すること。
- ・事前学習会（令和7年9月上旬予定）の企画内容も提案すること。